

大 だいとく

令和6年10月30日
 学校だより11月号
 金沢市立大徳小学校
 校長 石田 浩二

11月

10月はマラソン大会のためのジョギング月間も始まり、登校すると朝から運動場で走る児童も多いです。さらに、1年生の芋掘り、2年生の海みらい図書館の見学、3年生の和菓子作り体験、4年生の偉人館見学、5年生の連合音楽会、6年生のこころの劇場など充実の秋となりました。10月の子ども達の様子をお伝えします。

大きなお芋がとれました。

10月22日（火）に1年生が学校園で育てたさつまいもを掘りました。みんな並んで手やスコップで土を掘り、虫に歓声、お芋に出会うとさらに歓声をあげ、にぎやかな芋掘りが行われました。今年は1つ1つが大きく、何人かで協力して掘る姿も見られました。さて、このお芋は何に変身するのでしょうか。



職人さんの技に感動

10月17日（木）と23日（水）に3年生が和菓子作り体験をしました。この季節に合わせ、ハロウィンのカボチャやコスモスなど2種類の和菓子を作りました。職人さんのお手本を見て作るのですが、同じようにならず苦戦している様子も見られました。できあがった和菓子を大切に持ち帰る姿がかわいかったです。最後にはミニオンや大きな菊の和菓子を作るのを見せてもらい、夢中になって職人さんの技を見ていました。さらに、3年生は11月に茶道体験もする予定です。



感謝の気持ちを

29日（火）に感謝の会を行いました。感染症対策のため、お世話になっている方々をお招きして行うは5年ぶりです。交通推進隊の方々、見守り隊の方々、Yomu Yomu ポケットの方々をお招きして行いました。当日は50名の方々が出席してくださいました。児童代表が「みなさんのおかげで楽しい学校生活を送ることができます。」と伝え、児童が気持ちを込めて作成したメッセージカードとプレゼントを渡しました。

会の後には、5年生の連合音楽会の校内発表を行いました。31日に歌劇座で合唱する2曲「ハルカ」と「大切なもの」を全校児童とお世話になっている方々の前で歌いました。これまでの練習の積み重ねを感じるハーモニーで5年生も「全力でがんばってきます。」と決意を述べていました。

